

平成28年5月26日

鹿児島大学病院 消化器外科（旧 第一外科）で  
胃癌による消化管閉塞に対し不完全胃離断胃空腸吻合術あるいは  
内視鏡下ステント留置を施行された患者さん及びご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院消化器外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

消化管閉塞を伴う切除不能進行胃癌に対する不完全胃離断胃空腸吻合術および内視鏡下ステント留置術の有用性に関する後ろ向き検討

**【研究機関】**

鹿児島大学病院 消化器外科

**【研究責任者】**

有上 貴明 (消化器外科 助教)

**【研究の目的】**

消化管閉塞を伴う切除不能進行胃癌に対しては、これまで胃空腸吻合術による外科的バイパス術や内視鏡下にステントを留置する治療が行われてきました。特に外科的な胃空腸吻合術は、

手術手技の工夫もあり、平成 9 年頃から胃を不完全に離断後に胃空腸吻合術を行う手技が普及してきました。しかしながら、合併症や術後の食事摂取状況、化学療法までの期間あるいは手術を受けられた患者さんがどのような経過をたどられるか（予後）に関する詳細な検討は、あまり報告されていないのが現状です。また、同じような病状に対して行われる内視鏡下ステント留置術との比較は、これまで検討されていません。そこで本研究では、不完全胃離断を伴う胃空腸吻合術と内視鏡下ステント留置術を比較検討することで、消化管閉塞を伴う切除不能進行胃癌に対する適切な治療選択を探ることを目的としています。

## 【研究の方法】

### ●対象になる患者さん

平成 19 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに鹿児島大学医学部・歯学部附属病院の消化器外科にて胃癌による消化管閉塞に対し不完全胃離断胃空腸吻合術あるいは内視鏡下ステント留置術を施行された患者さんを対象にしています。

### ●方法

不完全胃離断胃空腸吻合術あるいは内視鏡下ステント留置術後の合併症や治療後の食事摂取状況・栄養状態、術後化学療法の有無や期間あるいは手術を受けられた患者さんがどのような経過をたどられるか（予後）について統計学的手法を用いて解析を行います。

### ●診療録（カルテ）から利用する情報

#### 1.臨床情報：

- 性別、年齢、診断時の全身状態（パフォーマンスステータス）、身長、体重

- 血液検査所見：各種腫瘍マーカー（CEA、CA19-9）、アルブミン、総蛋白、CRP、白血球、好中球数、リンパ球数、フィブリノーゲン
- 胃癌に関する腫瘍情報：肉眼形態、腫瘍部位、治療前の深達度・リンパ節転移の有無・遠隔転移の有無・進行度（ステージ）、

## 2.治療法：

- 不完全胃離断胃空腸吻合術：施行日、手術時間、麻酔時間、出血量、腹腔鏡手術の有無、合併症、術後再閉塞の有無と内容、治療後飲水・食事までの期間、退院時あるいは退院後の食事形態、治療後の化学療法の有無と期間、入院期間、
- 内視鏡下ステント留置術：施行日、ステントの種類と本数、合併症、術後再閉塞の有無と内容、治療後飲水・食事までの期間、退院時あるいは退院後の食事形態、治療後の化学療法の有無と期間、入院期間、

## 3.生命予後：

- 治療後から再閉塞までの期間、治療後からの生存期間

### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

### 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器・乳腺甲状腺外科学分野の研究費（使途特定寄付金）で実施します。企業等からこの研究に対する寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さん及びご家族の方へ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号  
鹿児島大学病院 消化器外科 助教 有上貴明  
電話 099-275-5361 FAX 099-265-7426